

平成 29 年度第 4 回地方独立行政法人神奈川県立産業技術総合研究所理事会議事録

日 時 平成 29 年 7 月 19 日 (水) 午前 9 時から 10 時 20 分まで

場 所 産技総研第一会議室

出席者 馬来理事長 (議長)

鈴木副理事長

國重理事 (総務企画担当)

岸本理事 (技術担当)

三谷監事 (弁護士)

青木監事 (公認会計士)

【報告事項】

- 1 技術相談等業務実績(平成 29 年6月分速報値)について
- 2 県民に開かれた試験研究機関としての取り組み
 - (1) 一般公開
 - (2) オープニングイベント
 - (3) 地域向けイベント(夏休みおもしろ科学体験他)

【審議概要】

- 1 技術相談等業務実績(平成 29 年6月分速報値)について
 - ・事務局から報告を行った後、出席者で意見交換を行った。
 - ・論文、研究発表については、「海外が活発に出ている。」「ライフサイエンス系が落ちている。インパクトファクターなどサブ指標を持っておいて、質もある程度見えるようにしないといけない。」等の意見があった。また、受託研究、依頼試験については、「基本的な技術の部分はおおむね順調である。」等の意見があった。
 - ・理事長から「全体としては、大変順調に立ち上がった。」との発言があった。
- 2 県民に開かれた試験研究機関としての取り組みについて
 - ・事務局から報告を行った。
 - ・出席監事から「一般公開は、どのように参加募集したのか」との質問があり、事務局から回答した。
- 3 旧KASTの決算等について
 - ・事務局から、決算については基本的にまとまってきたが、解散手続きについては、生産法人となって、決算で見込んでいなかった印税が入って課税の売り上げとなったため、税務署へ申告する必要性が生じ締めが延びる可能性が出てきたとの報告を行った。

以上